

地域間幹線系統分析シート(令和2年度)

1. 系統の概要						
申請番号	運行系統名	事業者名			路線概要	
2	四日市福王山	三重交通株式会社			裏面のとおり	
起点	主な経由地	終点	系統キロ程(km)			
JR四日市	川原崎	福王山	22.6km			
関係市町 ()内はH13.3.31現在の市町村 *は広域行政圏の中心市町	* 四日市市-菰野町					
交通圏	桑名・四日市・鈴鹿交通圏					
運賃体系	対距離制(初乗り180円、最大890円)					
運賃設定の考え方	運行事業者の運賃体系による					
2. 地域間幹線系統補助に係る指標						
年度(補助年度)	H28	H29	H30	R1		R2
計画輸送量(人)	38.4	38.4	36.4	36.4		41.2
実績輸送量(人)	36.4	36.4	41.2	42.2	32.6	
平均乗車密度(人)	3.8	3.8	4.3	4.4	3.4	
運行回数(回)	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	
経常収支率	59.0	57.0	61.7	61.6	48.7	
国庫補助額(千円)	7,276.0	6,884.0	7,361.5	7,922.0	9,541.0	
県補助額(千円)	4,949.0	5,507.0	5,892.0	6,330.0	9,541.0	
市町補助額(千円)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
確保維持改善事業⑤	B	B	A	A	C	
3. 当該系統の必要性(市町記載)						
①並行鉄道・バス路線の有無	(四日市市) 鉄道：なし バス：【近鉄四日市から川原崎】三岐バス山之一色線と一部重複 (菰野町) 並行して運行している鉄道・バス路線がなく、廃止となった場合の代替路線はなし。					
②広域利用の状況	(四日市市) 市として把握していない。 (菰野町) 菰野町から利用のほとんどが四日市市への越境利用であり、通勤、通学や沿線住民の買い物、通院などに利用。					
③通院・通学利用の状況	(四日市市) 市として把握していない。 (菰野町) (通院) みたき総合病院、私立四日市病院、主体会病院、二宮病院、石田胃腸科病院 (通学) 四日市メリノール学院					
④当該系統の補助の必要性	(四日市市) JR四日市駅から四日市メリノール学院(中学校、高校)前を経由して、菰野町を結ぶ路線であり、沿線居住者の通勤・通学等の利用に不可欠。 (菰野町) 沿線住民が四日市市への通勤、通学、買い物、通院等に利用するために必要な路線である。					
4. 接続する地域内フィーダー補助受給系統						
系統名	市町・協議会名	運行(予定)事業者	接続停留所	フィーダー補助額(千円)		
				国補助	県補助	
神森福王山線	菰野町	三重交通株式会社	田光、朝上地区コミュニティセンター	641.9	0.0	
潤田福王山線	菰野町	三重交通株式会社	田光	567.9	0.0	
潤田福王山線	菰野町	三重交通株式会社	田光	484.7	0.0	
竹永小島線	菰野町	三重交通株式会社	野中、池底、松山	622.4	0.0	
神森福王山線	菰野町	三重交通株式会社	朝上地区コミュニティセンター	1997.1	0.0	
5. 今後の関係者による生産性向上に関する取組予定						
沿線市町の取組(市町記載)	(四日市市) 近鉄名古屋線川原崎駅への延伸。公共交通の乗り方教室の開催。市広報誌への公共交通準特集記事の掲載・呼びかけ。 (菰野町) ・地域懇談会等による四日市福王山線を利用して行きたい場所の調査 ・菰野町MaaSシステムを活用しての他公共交通機関との接続案内の充実及び利用促進					
事業者の取組(県記載)	①バスロケーションシステムの導入(利便向上) ②三重交通バスご利用ガイド及び路線図の作成、配布 ③近鉄川原崎駅への乗入れ検討 ④通学定期券のチラシ配布					
県の考察(県記載)	コロナ禍においては、徹底して感染症対策を実施し、公共交通が安全安心であることを利用者に理解してもらう必要がある。行政は通常時の補助とは異なる支援を行う必要がある。また、コロナ後を見据えて公共交通の安全安心のための取組を継続して実施・支援するとともに、利用促進への注力も引き続き必要となる。 当該路線は、中高生(メリノール学院)、会社員、交通弱者が主な利用者と想定される。通勤、通学に利用しやすい路線となるよう効果的な利用促進に努める必要がある。					